令和4年度　原田清流クラブ事業報告書
（富士市委託事業）

1．運営状況の概況

富士市からの委託を受け、生きがいデイサービス事業を行った。介護予防・日常生活支援総合事業として健康づくりデイサービス事業も一体的に行った。

本年度は、健康づくりデイサービスを利用されていた方で、認知症などの理由で「要介護」の認定を受けて退会された方が2名、新規入会者は1名で、年度の初めと終わりで利用者数は1名減となった。また7月26日～8月18日の間は、新型コロナウイルスの影響で、生きがい及び健康づくりデイサービスを休止したことから、1回当たり平均利用者数では前年度5.4 人に対し、本年度は 4.9 人と減少した。

2．事業計画実施状況

（1）　サービスの向上

①　相談援助などの生活指導

・利用者及び家族とのコミュニケーションを重視し、気軽に相談を寄せて貰えるような関係づくりに努めた。

・利用者が家族と良好な関係を保ちつつ自宅で快適な生活を送ることができるよう、高齢者地域支援窓口や地域包括支援センターと連携を図りながら、事業所としてできる限りの支援を行った。

②　レクリエーション・趣味活動他

・利用者の希望や趣向を取り入れたプログラム内容を実施することにより、利用者が楽しみながら活動に参加し、自ら介護予防にむけた主体的な取組みができるよう支援した。

・日常生活でもできるような介護予防運動を毎回行い、利用者の全身の機能向上に努めた。

・利用者と積極的にコミュニケーションを図り、利用者が主体的に参加するよう働きかけた。

③　健康状態の確認と衛生管理

・個々の利用者の身体的な特徴を事前に把握した上で、毎朝利用開始時に健康状態を確認する他、サービス提供中も常に気を配り、健康面に不安のある利用者に関しては、施設内の医務と連

携を図りながら対応し、必要に応じて主治医等に繋いだ。

・利用中に血圧等を測定した値は、ご本人またはご家族の希望があれば、その記録を書面の形で提供する体勢をとった。

・新型コロナウイルス感染予防のため、利用者の体温や体調の確認には特に気を配り、体温が 37.5 度以上の方にはご利用を遠慮して頂く体勢をとった。

・利用中はマスク着用を原則とし、手指消毒・換気等、充分に感染予防対策をとった。

④ 介護計画

・健康づくりデイサービス利用者の介護予防に資するよう、心身の状況を踏まえ、日常生活全般を営むのに必要な支援を行う為、必要に応じて介護計画を作成する体勢をとった。

⑤ 送迎他

・送迎を必要とする利用者には、施設車輛にて自宅と施設間の送迎を行った。

・利用者の状況変化等があった場合は、迅速に高齢者地域支援窓口と連携し、地域包括支援センターに繋いだ。

・緊急事態発生時のマニュアルを作成し、対応に万全を期した。

（2） 広報活動

・近隣の方々に当事業所のサービス内容を知ってもらえるよう、原田地区の回覧板に、原田清流クラブの案内チラシを入れる予定だったが、新型コロナの年初の第 6 波、夏の第 7 波、秋の第 8 波の影響で集会への参加呼びかけが積極的にはできず、チラシ回覧は中止した。

・生きがいデイサービス・健康づくりデイサービスの利用者の方々に、友人や知人への声掛けを依頼した。

・高齢者地域支援窓口の担当者が「いきいきサロン」等の高齢者の集まりに出向いた際、生きがいデイサービス・健康づくりデイサービスの紹介をした。

（3） 職員資質の向上

・法人理念及び職員信条を、朝礼時に唱和し遵守する事で、高い意識と自覚のもと業務にあたった。

・施設全体の内部研修だけでなく、市主催の担当者対象研修や介護予防・レクリエーション研修などの外部研修に積極的に参加し、自己研鑽に努めた。

令和４年度　原田清流クラブの行事等

４月	桜見学（屋外歩行訓練）
５月	バラ見学（屋外歩行訓練）
６月	カレンダー作成
７月	七夕飾りつけ
８月	蓮花見学（屋外歩行訓練）
９月	福祉展への出品作品作り
10月	福祉展見学（屋外歩行訓練）
11月	菊花鑑賞（屋外歩行訓練）
12月	クリスマス会
１月	初詣（屋外歩行訓練）
２月	観音祭見学（屋外歩行訓練）
３月	梅花見学（屋外歩行訓練）

（注）今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で、ボランティアによる歌や踊りは自粛、会食や外出も制限された範囲内でのみ許されるという状況だったが、昨年度よりは外出の機会を増やした。